



EUREKA LABO

広告・マーケティング コンサルティング業向け

サービス紹介資料

株式会社Eureka Labo



01	会社とサービス	P.03 – 04
	2つのサービスと、ご相談から着手までの進め方。	
02	ソフトウェア開発	P.05 – 07
	開発領域と支援範囲、課題解決のイメージ、試算例。	
03	AI導入支援	P.08 – 10
	支援内容と支援範囲、業務改善のイメージ、試算例。	
04	費用とご相談	P.11 – 12
	費用の目安と、30分無料面談のご案内。	

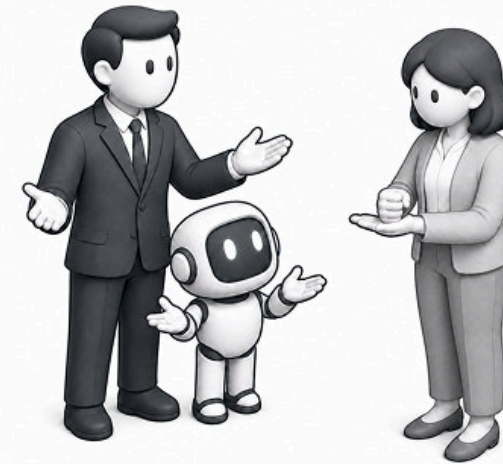
EUREKA LABO は 2つのサービスを展開しています

ソフトウェア開発



企業ごとにカスタマイズされた
必要十分な機能を備えた開発

AI導入支援



繰り返し・手入力・目視をAIに任せ、
人は判断に集中できるように

進め方

初回相談から概算見積まで無料で行います
ご契約までの打ち合わせは原則2回・最大3回程度

30分の無料面談

サービスの説明やご相談内容を伺います

無料

詳細ヒアリング

業務の流れ、既存システム、現在の課題などを確認

課題と方向性の整理

改善する業務と、AI導入・開発の方向性を整理

打ち合わせ
2~3回程度

提案・概算見積

支援内容、進め方、期間、概算費用をご提示します

ご契約・サービス開始

内容にご納得いただいた後、正式に着手します

ソフトウェア開発

新規サービスの立ち上げから、社内業務のシステム化など
課題やアイデアを整理し、実際に使えるソフトウェアとして形にします。

開発領域

- ・ 新規Webサービス・MVP開発
- ・ 業務システム・社内ツール開発
- ・ モバイルアプリ開発
- ・ 既存サービスの機能追加・リニューアル



支援範囲

企画・要件整理

UI/UX設計

開発

リリース

保守・改善

ソフトウェア開発による課題解決のイメージ

	困りごと	開発するもの	解決後
レポート	広告媒体ごとにデータを取得し、Excelや報告資料へ転記している	媒体データを自動収集し、顧客別にレポートを作成する仕組み	集計と転記を減らし、分析や改善提案に時間を使えるようにする
制作進行	制作や入稿の依頼が、メールやチャットに流れている	依頼内容をフォームで受け付け、担当者と期限を設定する仕組み	依頼の見落としを減らし、制作や入稿の遅れを防止
案件・請求	見積・進行・納品・請求を、別々のツールで管理している	案件単位で見積から請求までをつなぐ管理システム	請求漏れを防ぎ、案件の進捗と売上を把握しやすくする
工数・採算	工数と売上・外注費が分かれ、案件の利益をすぐ確認できない	工数・売上・原価を案件ごとに集計するダッシュボード	赤字案件を早めに把握し、人員配置を見直しやすくする

ソフトウェア開発の試算例

広告媒体のデータ収集と
レポート作成を自動化した場合



想定する企業

- ・従業員約35名のWeb広告代理店
- ・運用顧客25社
- ・月次レポート25件



開発するもの

- ・広告媒体とGA4から実績を取得する連携機能
- ・顧客ごとの指標ヘデータを整える仕組み
- ・グラフと数値を反映したレポート出力機能

導入前

各媒体から実績を取得し、Excelで集計。
グラフと報告資料へ転記している。1件あたり約3時間。



導入後

媒体データとグラフを自動で反映。
担当者は数値の確認と所感作成に集中。
1件3時間 → 1時間 に短縮。



試算効果

作成時間 約 **67 %** 削減

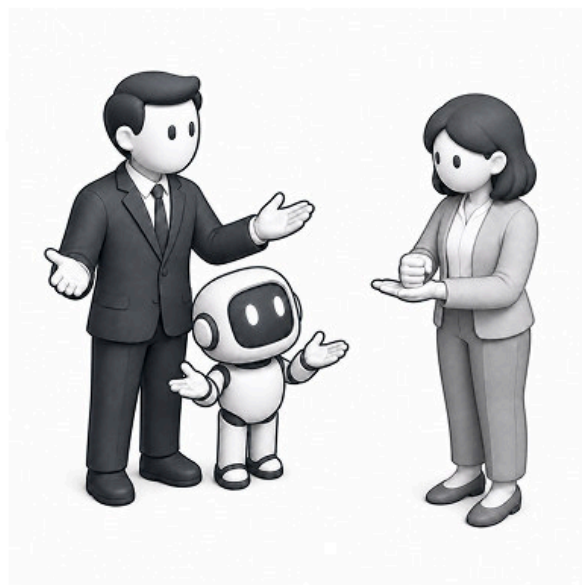
月間 約 **50 時間** 削減

年間 約 **180 万円** 相当

※月間25件、1件3時間→1時間、時間単価3,000円として換算。
数値と顧客向けの所感は担当者が確認する前提です。

AI導入支援

ClaudeやCodexなどのAIツールを業務に合わせて導入・設定し、日々のワークフロー改善につながる使い方を整えます。



支援内容

- AIを活用できる業務の整理
- Claude・Codexなどのツール選定・初期設定
- 業務別のテンプレート・利用手順の整備
- 社内研修・利用ルールの策定
- 導入後の活用支援・改善

支援範囲

業務ヒアリング

ツール選定

初期設定

活用設計

研修

運用改善

AI導入支援による業務改善のイメージ

	困りごと	整えること	解決後
提案書作成	過去資料を探し、提案書や企画書を毎回ゼロから作っている	承認済みの過去提案・テンプレート・出力構成をAIに設定	初稿作成を早め、担当者による品質差も減らしやすくする
会議記録	会議後に議事録を作り、対応事項をタスクへ書き直している	要約項目・決定事項・対応タスクの出力形式を設定	会議後の整理を減らし、対応事項の抜け漏れを防止
定例報告	数値の変化を確認し、報告コメントを毎回作成している	指標の見方・確認項目・コメント形式をテンプレート化	所感作成への着手を早め、分析に時間を使いやすくする
原稿確認	ブランドルールやNG表現を探しながら、制作物を確認している	承認済みのガイドラインと確認項目をAIに設定	確認漏れや表現のばらつきを減らし、差戻しを防ぐ

AI導入支援の試算例

過去資料を活用し、提案書の初稿作成をAIで支援した場合



想定する企業

- ・従業員約12名のコンサルティング会社
- ・提案業務を複数人で担当
- ・月間提案書作成10件



整えること

- ・承認済みの過去提案・調査資料・テンプレートをAIに設定
- ・ヒアリング内容から論点と提案構成を整理
- ・提案書の骨子と初稿を作成し、担当者が確認

導入前

過去資料を探し、ヒアリング内容を整理して
提案書の構成と文章を作成。1件あたり約4時間。



導入後

AIが関連資料と提案構成の候補を提示。
担当者は内容の検討と修正に集中。
1件4時間 → **2時間** に短縮。



試算効果

初稿作成時間	約 50 %	削減
月間	約 20 時間	削減
年間	約 96 万円	相当

※月間10件、1件4時間→2時間、時間単価4,000円として換算。
事実確認・機密情報・引用元・最終提案内容は担当者が確認する前提です。

費用について

初回相談から概算のお見積りまでは無料です。
ご提案内容と費用にご納得いただいた後、契約・着手します。

ソフトウェア開発

支援内容（例）	期間の目安	費用の目安
要件整理・技術検証	1～3週間	10万円～
試作・小規模な業務ツール開発	2～6週間	30万円～
本格的なシステム・サービス開発	1か月～	個別見積

AI導入支援

支援内容（例）	期間の目安	費用の目安
ツールの初期設定・活用方法の設計	1～3週間	10万円～
業務別テンプレート・利用ルール・研修	2～4週間	20万円～
導入後の活用支援・改善	月単位	月額5万円～

費用は、対象業務の範囲、利用人数、既存システムとの連携、データの状態などによって変動します。
AIツールのアカウント料金、API利用料、クラウド費用などは別途発生します。

AIか、開発か。 決まっていなくても構いません。

現在の業務と困っている箇所を伺い、
最初に取り組む範囲を一緒に整理します。

30分無料面談を申し込む

事前準備は不要です。
帳票やExcelなどがあれば、より具体的にお話できます。



ΕUREKA LABO

hero.matsuyama@eurekalabo.com

<https://www.eurekalabo.com>